



THE Y'S MEN'S CLUB OF KANAZAWA-SAIGAWA

CHARTERED IN JUNE 12, 1993

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF
Y'S MEN'S CLUBS
THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

KANAZAWA YMCA : 44-1, SATOMICHO, KANAZAWA, JAPAN 920-0998

<http://sophiruka.sakura.ne.jp/saigaways/>

国際会長主題 「私たちは変えられる」 “Yes, we can change.”
 アジア太平洋地域会長主題 「アクション！」 “Action!”
 西日本区理事主題 「未来に残すべきものを守り育てる」
 “Let's Protect and Cultivate What Should Be Passed on the Future”
 中部部長主題 「ワイズ総活躍中部」
 金沢犀川クラブ会長主題 「明日に向かって飛躍！ ワイズの輪を広げよう！」
 会長：北 肇夫，副会長・会計：澤瀬 諭，書記・直前会長：平口哲夫

今月の聖句 一人の人の不従順によって多くの人が罪人とされたように、一人の従順によ
 って多くの人が正しいとされるのです。 新共同訳聖書 ローマの信徒への手
 紙 5章 19節

2018年7月強調月間 Kick-off EMC-MC

『NGT98』作戦！

(N)賑やかな例会に、(G)元気で若々しく、(T)楽しい友達98人をお招きしましょう！

小野勅紘 EMC 事業主任 (西宮クラブ)

☆☆☆7月第一例会案内☆☆☆	☆☆☆6月例会報告☆☆☆
<p>日時：7月12日(木)19:00～21:00 会場：ホテル金沢 会費：3,500円 (夕食代) 準備：澤瀬ワイズ</p> <p>***プログラム***</p> <p>司会：平口ワイズ 開会・点鐘：北会長 ワイズソング：一同 今月の聖句：司会者 ゲスト紹介：司会者 今月のハッピーバースデー：北会長 澤瀬ワイズ(29日)。 食前の感謝：竹中ワイズ —— 会食 —— 卓話：「第21回西日本区大会に参加して」 北ワイズ 事業委員会報告：各委員長 ニコニコタイム：澤瀬ワイズ 閉会点鐘：北会長 *使用済み切手、アルミ缶、ウェア用布製品をご提供 下さい。</p>	<p>【第一例会】6月14日(木)19:00～21:00、ホテル金沢、卓話「ナホカ号重油流出事故から21年—海洋環境の現状—」平口哲夫ワイズ、参加者：瀧平才治氏・室山正英氏、北・澤瀬・竹中・平口。【第二例会】6月28日(木)19:00～21:00、竹中チャペル、北・澤瀬・竹中・平口。</p> <p>金沢犀川クラブ創立25周年特別例会 8月11日(土・祝)13:30～18:30、ホテル金沢、記念式典、コスパル公演/ラニー・ラッカー&北陸グレース マス クワイヤ、記念講演/島田茂氏「ポジティブネットのある豊かな社会を創る！～新しいYMCAビジョンからの提案～」、記念祝会。第22回中部部会 10月6日(土)12:30～16:30、アリス愛知。</p> <p>今月の聖句について 旧約聖書の創世記で神話的に語られる、「アダムの犯した罪」によってもたらされた原罪は、自分が生まれたときの環境や状態が自分のせいではないのと同じように、自分に責任があるわけではなく、自分ではどうしようもない性質のものだ。このような原罪からの救いは、イエス・キリストによってのみもたらされると、この章は説く。</p> <p>8月の当番 準備/竹中、司会/澤瀬 《金沢YMCAのホームページ》 http://sophiruka.sakura.ne.jp/kanazawaymca/</p>

当クラブ	6月出席者	5月出席率(正会員)	B Fポイント	ニコニコタイム
正会員 4名 広義会員 0名 功労会員 1名	正会員 4名 功労会員 0名 メネット 0名 ビジター 0名 ゲスト 2名	4÷4×100 メーキャップ 0名	前月繰越切手 3,720g 6月分切手 8g 今年度累計 切手 3,728g 現金 0円	前月累計 37,290円 6月 4,500円
合計 5名	6名	100%		今期累計 41,790円

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

◆ 6月第一例会報告 ◆

竹中 丈晴

今月の第一例会は、6月14日(木)、ホテル金沢で午後7時から開始。本来6月例会は来期への引継ぎ例会であるが、メンバーが少なく来期も同じ陣容なので、通常例会と同様、開会セレモニー後にメンバーの平ロワイズが卓話することとなった。

卓話は、「ナホカ号重油流失事故から21年—海洋環境の現状」と題し、去る3月4日石川県立自然史資料館で行われた第29回公開シンポジウムにおける基調講演・パネルディスカッションの概要をふまえたものだった。氏は環境・民族考古学を専門とし、金沢医科大学在職中、1989年3月24日アラスカで起きたエクソンバルディーズ号原油流失事故の被害地コディアク島に同年8月に渡ったときの目撃談をはじめ、1997年に日本海で起きたナホカ号重油流失事故により汚染されたナガスクジラ骨標本の化学分析結果などを紹介した。

重油流失事故が海洋に与える多大な影響は20年余を経たのちも続いているが、原発事故による環境汚染は重油とは比べ物にならないほどの、さらに重大な影響があるに違いない。我々人類は、これを大いなる警鐘としてとらえないといけないと思う。



◆ 第21回西日本区大会参加記 ◆

北 肇夫

6月9日(土)～10日(日)、ANAクラウンプラザホテル神戸で開催の第21回西日本区大会に、澤瀬・平口・北の3名が参加。会場は、山陽新幹線新神戸駅に直結しておりアクセス抜群、徒歩10分のところには神戸異人館の建築群が広がっていた。今大会のテーマは「すこやか、しあわせ、ワイズとともに」、大野 勉理事の若草色ジャケットの色調同様に爽やかな大会となった。

大会を通して特に印象的だったのは、大会オープニングのハンドベル演奏「神戸 YMCA ベルクワイアー」、全国的に好成績の「兵庫県立長田高校の混声合唱」、ドラや笛で活みなぎる神戸華僑「中国獅子舞」、パルセロナ五輪・女子マラソン銀メダリスト有森裕子氏の記念講演「わたしとスペシャルオリンピック活動」、山内ミハル中部部長のパワーポイント「部長報告」、EMC事業表彰「例会充足率優秀賞」を初めて受賞したこと。

西日本区の更なる発展の契機として、また多くの参加者との交流の場として盛り上がった大会であった。



(懇親会会場にて)

◆ 前年度の回顧と今年度の展望 ◆

【会長、地域奉仕・環境委員長、ネット連絡員】 この一年間、皆様のご支援で充実した例会になった。その結果、例会参加者も増え、区大会では、EMC事業表彰として「例会充足率優秀賞」を初めて受賞。会員増強には繋がらなかったが、次のステップの足掛かりとなった。新年度も金沢 YMCA や金沢クラブとの共働で活動し、知名度アップに努め、さらに知恵を絞り、まずは創立25周年特別例会の成功に邁進したい。



(北 肇夫)

【会計、副会長、Yサ・ユース委員長、ファンド委員長】 前年度、唯一残念な結果は、例年になく大雪に見舞われ、2月温泉一泊の新春特別例会ができなかったこと。今年度の大きな目玉事業は、8月11日開催のクラブ創立25周年特別例会。当面、この事業を成功裏に終わらせるべく全力で取り組みたい。ワイズメンズクラブでの活動が自身の成長に大きく貢献してくれたことに感謝しています。



(澤瀬 諭)

【書記、直前会長、広報委員長、メール委員】 前年度大過なく過ごし、クラブ関係の主要な任務を成し遂げることができた幸いを感謝！ 今年8月11日開催のクラブ創立25周年特別例会の準備委員長、HP作成・管理や毎月発行のプリテン編集を担当する広報委員長、毎月の第二例会の議案・議事録を作成する書記など、2019年6月末まで、しっかり取り組み、「立つ鳥跡を濁さず」、なんらかの点で「有終の美を飾る」ことができるように、神様のお導きとお支えを希います。(平口 哲夫)



【交流委員長】 新年度も、これまで通り粛々と責務を全うしたいと思っている。2012年に平ロワイズに勧められて金沢犀川クラブのメンバーとなり、毎月の卓話やいろいろな人との交流を通して貴重な体験をさせていただき、感謝に堪えない。今期も実りある年になることを願っている。



(竹中 丈晴)

【功労会員】 この世に生を受けてから86年、YMCAに入会してから72年、ワイズメンズクラブに入会してから56年、金沢犀川クラブに入会してから25年という歳月が流れました。持病に加えて、転んで骨折するなど、難儀することが多くなり、例会などの行事に参加するのを見合わせるが多くなりましたが、YMCAやワイズメンズクラブに対する篤い思いに変わりはありません。



(三谷 信三)